

KHJ秋田ばっけの会便り



KHJ秋田ばっけの会 会報No.89 (2023年2月号)

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

第79回「集い」 2月12日(日)

天候が良くない中でしたが、初めて参加された方を入れて17名の参加で行いました。

聞くだけでもOKというルールの下、今回は「最近、関心を持っている人、モノ、コト」を話していただきました。最近の電気料金の値上がり、好きな動物から食生活への関心、家族の心配、職場でのこと、人の心理、自分研究〈ヤバい自分も好き。価値観もその時々でリニューアル〉、ご近所付き合い、地域の活動などに参加、日本の家族の概念や社会制度、などなど、お話を聞いているだけで世界が広がるのを感じました。

話の中にあつた〈家族(父親)への心配〉と〈自身の高齢化と息子の自立〉について、参加者から感想や意見、アドバイス、アイデアが次々と出されました。家族だけでなく、第三者に入ってもらふということも出ました。第三者、特に専門職のケアマネージャー、ケースワーカー、医師、看護師、保健師、心理士・・・それぞれの役目を知って応援を求めるということも必要かと思いました。

いつものように、話は尽きませんでした。次回また、ということで閉会しました。

拡大「居場所」 2月25日(土)

NHK歳末たすけあい助成事業『つなぐ・つながる「居場所」inあきた』

11:30~14:30、秋田市役所内センター3階洋室4を会場に行いました。当日は、バスケットボール“秋田ノーザンハピネッツ”のファン交流イベントや「若年層からのSOSの受け方講座」など講演会やイベントが多く開催されていました。そんな中でしたが、50名近い方がご参加下さいました。



(テーマトーク)



(パステル和アート/展示・体験)



(傾聴コーナー)

〔傾聴〕(傾聴ボランティアダンボの会)、〔相談〕(NPOこころのぼんそうこう)、〔パステル和アート/展示・体験〕〔テーマトーク〕そして〔フリートーク〕〔休憩〕のコーナーを設けました。数年ぶりに参加された方々、行政の方々、初めて参加の方々(支援関係の方が多く参加)が、それぞれ思い思いに場所や人を求めて移動しながら交流しておられました。〔フリートーク〕コーナーでは、タロット占いを楽しむ姿も見られました。多くの方がゆっくりとした時間を楽しんでいるような、静かで、しっとりとした印象でした。



最後に、皆さまから付箋に「ご感想」を書いていただきました。(左写真)ほんの一部ですが、ご紹介します。

初めて出会った方とお話できて世界が広がりました。お互いそれぞれの場所ががんばりましょう。

心に春が来たようです。

数年ぶりに参加し、皆さんとお話できました。ばっけの会に出会うことができありがとうございました。

※そして、こんな五七五も。

ここ来ると 私の心 スキップし

パステル和アート初体験でした。とても楽しかったです。

※他にも、パステル和アート参加の方の感想がたくさんありました。

秋田ばっけの会 2023年3月の予定

●第80回「集い」

日時；2023年3月12日（日）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時；2023年3月18日（土）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センター3階 和室1・2

●運営ミーティングは随時行います。参加ご希望の方はご連絡下さい。



《 報 告 ・ 情 報 ・ 紹 介 》

★ 今回の『つなぐ・つながる「居場所」in あきた』は、「令和4年度NHK歳末たすけあい助成事業」の助成を受けて行いました。一部を活用して、『KHJ秋田ばっけの会パンフレット』を作製しました。秋田ばっけの会へのお誘いととも、「相談・支援の窓口」を皆さまに利用していただきたいと考えて秋田県のサイトから検索できるようにご紹介しています。メモ欄を設けましたので、ぜひご自身のお住まいの市町村の情報を調べて（秋田ばっけの会運営スタッフもお手伝いします）ご記入の上、ご家族皆さんで共有していただきたいと願っています。

今回の拡大「居場所」に参加の皆さまには、同じく今回作製したクリアファイルと一緒にお渡ししました。今後、「集い」「居場所」に参加の皆さんや関係の方々にも配布の予定ですので、活用していただけたら幸いです。

★ “秋田県青年会館”から『あきた青年公論』第119号（2022年12月発行）が送られて来ています。ウクライナ、そして土崎空襲など重い内容ですが、関心のある方は“ばっけの会”事務局へご連絡下さい。

★ “第一学院高等学校秋田キャンパス”から、卒業証書授与式と成長実感発表会のご案内をいただきました。今回は欠席とさせていただきます。卒業生の皆さん、生徒の皆さん、おめでとうございます。ご健康とご活躍をお祈りします。

★ KHJ関係の情報です。

“いわて石わりの会”会報第32号（2023年1月号）が届いています。佐々木善仁代表の新年のご挨拶と、11月に行われた“さくらの会”下山洋雄代表による講演会『ピアサポートとひきこもり～青森県の家族会の取り組みから～』のご紹介が掲載されています。

KHJ本部から『2022年度（支部運営とピアサポート活動について）支部長向けアンケート』が1月末にありました。事務局で、可能な範囲で回答しました。ご了承下さい。

※新型コロナウイルスの状況によっては、「集い」「居場所」を中止せざるを得ないことがあります。

参加を考えておられる方は、事前に事務局にお問い合わせ下さい。

※通院などで事務局不在の場合もありますので、ご連絡やお問い合わせは、できればE-mailか携帯電話のSMSをお願いします。

※E-mailアドレスを登録または携帯電話の番号をお知らせいただければ、本部からの急なご案内や事務局からの緊急の連絡などがしやすくなります。ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。ご協力よろしくをお願いします。

ご連絡・お問い合わせ・ご希望は下記アドレスへどうぞ。 



KHJ秋田ばっけの会事務局 ; 090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

♡感謝 ・大仙市のYy様からお手紙と切手をいただきました。
・「集い」「拡大居場所」に参加の皆さま方からカンパやお菓子をたくさんいただきました。
・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

*切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

*送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428